

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	農地転用監視強化推進事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	農業委員会事務局			
施策	5-4	多様な方面からの農業の振興		主管課長	秋元 学			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	農地を所有している者	意図	優良農地の保全 農地の適正利用
事業内容	農地法に基づく許可等を受けずに農地以外の用途にする農地違反転用の防止を図る。このことから、違反転用の発生を未然に防止するため、農地所有者等への啓発を実施する。また、農地パトロールを行い、違反転用事案の早期発見、早期是正指導を実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	農地違反転用防止対策強化月間には、市広報誌や市ホームページにより、違反転用防止の啓発を実施している。また、小委員会の現地調査と併せて農地パトロールを実施している。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	農地違反転用発生件数	8	0	0	件	↓↓↓
②	農地違反転用面積	6,037	0	0	m <sup>2</sup>	↓↓↓	違反転用面積
③	農地違反転用是正件数	3	0	0	件	↑↑↑	違反転用是正件数
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果	農業委員による農地パトロールを毎月実施している。このことにより農地所有者の農地保全意識が高まり、優良農地の保全や農地の適正利用につながっている。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 農地違反転用対策については、農業関係機関と連携し、早期に対応している。また、農地パトロールや農地違反転用防止の啓発を実施することにより、新たな違反転用の未然防止、早期発見、早期是正につながっている。
--------------------	--	--

  

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	720,880	705,580	694,700
事業費(b)(円)			
うち一般財源			
職員給与と費(c)(円)	720,880	705,580	694,700
人役・職員(人)	0.10	0.10	0.10
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)	0.02	0.02	0.02
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	農地所有者等への農地違反転用防止の啓発及び農地パトロールを強化して、違反転用事案の早期発見、早期是正指導を行う。	③取組における課題(Check)	相続等により農地の細分化が増加している。このことから非農家を含め農地制度の理解を深めてもらうための周知を広く行うことが必要である。
②H30に実施した取組(Do)	農業委員とともに農地パトロールを実施した。また、農地違反転用防止対策強化月間に市広報誌及び市ホームページ等で啓発を行った。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	農地違反転用は、原状回復が困難な事例が多いことから、新たな違反転用の発生を未然に防止することが重要である。このため、違反転用防止の啓発や農地パトロールを粘り強く実施する。